

東洋陶磁学会 2019年度 事業報告

総会

日 時：2019年5月25日（土）午後1時～

会 場：学習院大学北2号館（文学部研究棟）10階大会議室

特別報告『世界の陶磁史研究報告』

中国「東瀛異彩 明末日本來華訂造瓷特展學術研討會」 林 克彦

韓国「韓国における新たな発掘成果—高麗青磁の窯址・

齊浦倭館と草梁倭館の発掘—」 田代裕一朗・片山まび

日本・台湾「金瑠瑯」は何故「阿蘭陀ノ焼物」なのか？

—奈良文化財研究所・台湾中央研究院研究協力の成果— 尾野善裕

大会（参加者：53名）

日 時：2019年7月19日（金）見学会・20日（土）・21日（日）

会 場：江刺市セラミックセンター、野幌公民館

共 催：江別市教育委員会

テーマ：「北海道における陶磁文化の歴史と特質、そして未来」

バス見学会：米澤煉瓦工場（江別市）、こぶ志陶苑 こぶ志窯（岩見沢市）

展覧会见学：江別市セラミックアートセンター開館二十五周年記念

「小森忍・河井寛次郎・濱田庄司—陶磁器研究とそれぞれの開花」

日 程

7月19日（金）午後1時～

- ・見学会

7月20日（土）午後9時30分～

- ・見学会

午後1時30分～

- ・東洋陶磁学会常任委員長挨拶
- ・基調講演

「北海道陶芸の概況と本道における小森忍の軌跡」 兼平一志

- ・研究発表

「北海道島における本州産須恵器の流通—5世紀～11世紀—」 鈴木琢也

「奥羽から見た北海道島—12～14世紀—」 飯村 均

「北海道島における陶磁器流通—12世紀～19世紀—」 関根達人

- ・総合討論 1

7月21日(日)午後10時～

・研究発表

「北海道における近代窯業の展開―箱館焼から小森忍まで―」 園部真幸

「陶芸・新天地―北からの発信―」 中村 裕

「江別での磁器制作について」 北川智浩

「北海道から沖縄、そして千葉へ―自然と風土、故郷と制作について―」 高橋朋子

「北海道の風土とやきもの」 下沢敏也

・総合討論2

研究会

2019年5月18日(土)午後2:00～ 京都国立博物館・平成知新館事務棟4階 研修室(40名)

毛 嘉琪(中国北京市・観復博物館)

「清代康熙朝における陶磁器の役割」

降矢哲男(京都国立博物館)

「美麗を極める中国陶磁―松井コレクションの概要―」

9月7日(土)午後1:30～ 東京国立博物館平成館1階小講堂(24名)

三笠景子(東京国立博物館)

「東京国立博物館所蔵の琉球資料に含まれる陶磁器について」

*東京国立博物館 特集「やちむん―沖縄のやきもの」見学

9月14日(土)午後1:30～ 大阪市立東洋陶磁美術館 講堂(22名)

二十歩文雄(元・景德鎮陶磁大学)

「世界の瓷都・景德鎮滞在記八年半」

巖 由季子(大阪市立東洋陶磁美術館)

「中近世の陶磁器補修―消費地遺跡出土遺物の漆継ぎを中心に―」

9月15日(日)午後2:00～4:30 青山学院大学総研ビル11階 第19会議室(28名)

水本和美(東京藝術大学)・二宮修治(東京学芸大学)・樋口智寛(東京都立産業技術研究センター)

「陶磁器の上絵付に使用された糊材を分析する方法とその展望」

新免歳靖(東京学芸大学)・村上伸之(有田町教育委員会)

「有田町中樽一丁目遺跡・泉山一丁目遺跡から出土した磁器原料からみる磁器製作工程」

12月7日(土)午後1:30～ 青山学院大学総研ビル(14号館)6階 14609室(26名)

依田 徹(遠山記念館)

「遠山記念館蔵「瓢箪茶入 銘閏」について―瀬戸焼「春慶」茶入の一例として―」

黒沢 愛(戸栗美術館)

「江戸時代における鍋島焼の製作と鍋島図案帳」

2020年2月22日(土)午後1:30～ 根津美術館(38名)

西田宏子(根津美術館)

「唐物道具を貿易陶磁の視点から見続けて」

後援事業

第13回李秉昌博士記念公開講座「耀州窯青磁と高麗」→中止

日時:2020年3月14日(土) 午前9時40分(受付開始)～午後5時00分

会場:大阪弁護士会館2階会議室(大阪市北区西天満1-12-5)

主催:大阪市立東洋陶磁美術館・地方独立行政法人 大阪市博物館機構

学会誌

第49号:2020年3月31日発行

「薩摩焼研究の現状と課題—この四半世紀の成果から—」(第46回大会発表を中心に)

会報

第91号:2019年9月30日発行(総会編)

第92号:2019年11月25日発行(考古編)

常任委員会

第1回:2019年4月21日 於青山学院大学

第2回:2019年5月25日 於学習院大学

第3回:2019年7月20日 於江別市野幌公民館

第4回:2020年3月15日 於常盤山文庫 →中止

編集委員会 メールで随時開催

学会改革 ホームページ拡充、学会誌編集外注

その他 学会誌バックナンバー配布、会員拡充